

大場川耐震対策事業に関する説明会

○概要

✓ 日時・会場・来場者数

日時	会場	来場者数
令和8年6月26日（金） 18時～19時	幸田集い交流館	約20名

✓ 説明内容

- ・大場川の耐震対策事業
- ・耐震工事の概要について
- ・耐震工事の施工方法について
- ・大場川の将来像

✓ 説明会の様子



大場川耐震対策事業に関する説明会

○主なご質問やご意見（1／5）

✓ 天端道路の通行安全と大場川児童遊園の使用規制について

Q.堤防天端道路が狭く、日常的にも危険に感じています。
工事中は安全に通行することはできますか。

A.工事期間中は大型車両の通行は想定しておらず、安全に配慮し施工を行います。

Q.工事ヤードとして使用する大場川児童遊園の使用できない期間は、
令和八年度からおおむね五年間となるのですか。
また、都道から工事ヤードまでの堤防天端道路は、通行止めになるのでしょうか。

A.大場川児童遊園は工事が完了するまでのおおむね五年間程度閉鎖する予定です。
都道から大場川児童遊園前の堤防天端道路については、大型工事車両が進入する時に限り、
一時通行止めの交通規制をかける予定です。

大場川耐震対策事業に関する説明会

○主なご質問やご意見（2／5）

✓ 大場川の環境整備・遊歩道化への要望について

Q.大場川は廃船や沈船など河川にふさわしくない状態が続いているかと思います。
耐震工事也很重要かと思いますが、大場川の環境整備が必要かと思うがいかがでしょうか。

A.今回の工事は耐震工事が主な目的になりますが、工事に伴う支障物については撤去していく予定です。今後の維持管理などについては葛飾区と連携してまいります。

Q.現状、堤防天端の幅が狭く車両一方通行になっています。
また、多くの車両が通過しており、危険な状態かと思います。
今回の高水敷基盤を整備と合わせて、是非遊歩道を整備していただければと思います。

A.今回の工事は耐震工事が主な目的になっています。高水敷上の遊歩道の整備については、今後、葛飾区と連携して検討してまいります。

大場川耐震対策事業に関する説明会

○主なご質問やご意見（3／5）

✓ 桜並木の保全・植樹について

Q.耐震工事が始まり桜はどうなるのか心配していましたが、極力保全してくれるとのことでしたので、嬉しく思っています。ただ、歳をとった桜が多くあり、いずれなくなってしまうのではないかと考えています。そのため、新しく桜を植樹していただく計画はないのでしょうか。

A.桜の扱いについては非常に難しく、今回の耐震工事でも様々な検討を行ったうえで保全していく方針で進める予定です。今後の桜の扱いについては、葛飾区と連携して検討してまいります。

Q.大場川の桜を他の地域の方や近県の方に見ていただくため、遊歩道を作ってほしいと東京都にお願いしてきました。そのため、できれば桜を残してほしいと思っています。

A.大場川の桜は、なるべく保全して施工してまいります。

大場川耐震対策事業に関する説明会

○主なご質問やご意見（4／5）

✓ 歴史的なレンガ造りの保存について

Q.大場川の真ん中付近に明治時代に作られたレンガ造りの垵ひがあります。
これを地元からは、文化的にも重要なものであるということでぜひ残してほしいと
いった声があります。残してもらえるようにしていただけないでしょうか。

A.レンガ造りの垵ひが大場川の堤防内に存在することは認識しております。耐震工事に
支障となるため、垵ひは撤去を予定しています。撤去した垵ひの取り扱いについては、
現在文化財等を所管する葛飾区生涯学習課と協議しております。

※垵ひ ：川の水を引き入れ、または川へ水を吐き出すための、水門に設けられた樋（とい）。
参考文献：日本国語大辞典

大場川耐震対策事業に関する説明会

○主なご質問やご意見（5／5）

✓ その他について

Q.堤防天端道路の端部が崩れており、堤防そのものを何とかしなくてはいけない話が過去にありました。今回の工事で堤防全体も何らかの形で整備するというふうに考えてよろしいでしょうか。

A.今回の耐震工事では、堤防全体の耐震性能を確認した限りでは、今予定している対策で耐震対策が可能となっています。道路については、引き続き、葛飾区と連携してまいります。